日韓３女子大学交流合同シンポジウム参加発表申請書

２０２５年１２月２１日〜２３日にお茶の水女子大学で開催される日韓３女子大学交流合同シンポジウムでの研究発表（口頭とポスターの両方）を希望します。参加するにあたり、１０月から１１月末日まで木曜日９・１０限に開講される「プレゼンテーション法研究」（８回程度予定【１単位】）、または後期火曜日９・１０限に開講される「英語アカデミック・プレゼンテーション」（１５回程度予定【２単位】）に出席します。またシンポジウム終了後２週間以内に、報告書（Ａ４紙２枚）を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 学年（いずれかに丸） | 　　　　　　　学部　４年生　博士前期課程　１年生・２年生　博士後期課程　１年生・２年生・３年生 |
| 所属学科/コース/領域 |  |
| 研究室名（主指導教員名） | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　先生） |
| 本学在学期間中に受けた国内外派遣支援の履歴（申請中を含む） | 書き方の例：（この記載は削除すること）・若手研究者インターナショナル・トレーニングプログラム（２００９年度）　　ドイツブッパタール大学へ４ヶ月派遣・生命情報学を使いこなせる人材育成（２００８年度）　国立遺伝学研究所で２週間インターンシップ |
| 国内外での研究発表履歴 |  |

次ページに発表タイトル（仮題で可、日本語でも可）と要旨（日本語でも可）を記載。採択された場合には、本番用要旨（英語）を後日作成してもらいます。本番用要旨は、シンポジウム開催報告書の一部として利用します。

|  |  |
| --- | --- |
| **Title:****（仮題可****日本語可）** |  |
| **Abstract:****（日本語可）** | **注意事項：****１）要旨は分野外の方でもわかるように書くこと。選考委員はほとんどが分野外。本番でも分野外の方が数多く参加。分野を超えたコミュニケーション力を養うことも、本シンポの目的です。****２）図表の挿入可。****３）この注意事項は削除して要旨を記入すること。****４）シンポジウムで使う要旨は別途作成することになります。** |